



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 蔵王産業株式会社  
コード番号 9986 URL <http://www.zaonet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北林 恵一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 沓澤 孝則

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日

TEL 03-5600-0311  
平成28年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	3,202	0.1	434	△1.3	465	2.5	294	3.4
28年3月期第2四半期	3,199	△3.0	439	△0.9	453	△1.8	284	1.3

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 275百万円 (△5.6%) 28年3月期第2四半期 292百万円 (△4.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	47.03	—
28年3月期第2四半期	45.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	12,485	10,692	85.6	1,706.72
28年3月期	12,402	10,610	85.6	1,693.72

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 10,692百万円 28年3月期 10,610百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	24.00	—	31.00	55.00
29年3月期	—	27.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	28.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年3月期配当金の内訳 普通配当 48円00銭 記念配当 7円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	2.4	1,058	2.8	1,071	0.9	695	5.8	111.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	6,266,000 株	28年3月期	6,266,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,278 株	28年3月期	1,278 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	6,264,722 株	28年3月期2Q	6,264,722 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による各種政策等により設備投資、雇用環境に改善がみられたものの、円高による企業業績の改善が鈍化し、個人消費の回復も依然に弱く、全体としては景気は横ばいの状況が続きました。一方、海外では、米国の大統領選や金融政策の行方、中国をはじめアジア諸国や資源国の経済成長の鈍化等から、海外経済や金融市場が不安定な状態にあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループ（当社及び当社の子会社）は、付加価値の高い新商品の積極的な投入のほか、全国での講習会、展示会を通じての新たな清掃システムの提案、また引き続き代理店販売の拡充に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高3,202百万円（前年同四半期比0.1%増）、営業利益434百万円（前年同四半期比1.3%減）、経常利益465百万円（前年同四半期比2.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益294百万円（前年同四半期比3.4%増）となりました。

なお、当社グループは、環境クリーニング機器等以外の事業に関しては重要性が乏しいと考えられるため、セグメントの記載は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べて82百万円増加し、12,485百万円となりました。増加の主な要因は、有価証券が405百万円、建設仮勘定が223百万円、受取手形及び売掛金が155百万円減少したものの、建物及び構築物が655百万円、商品が73百万円、流動資産のその他が72百万円、投資有価証券が50百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて1百万円増加し、1,793百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて81百万円増加し、10,692百万円となりました。この結果自己資本比率は85.6%となりました。

#### (キャッシュ・フローについて)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ415百万円減少し、4,418百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は334百万円（前年同四半期比141百万円増加）となりました。収入の主な要因は、税金等調整前四半期純利益が465百万円、売上債権の減少額が158百万円であり、支出の主な要因は、法人税等の支払額が144百万円、たな卸資産の増加額が73百万円、仕入債務の減少額が50百万円あったこと等によるものであります。

投資活動の結果使用した資金は、552百万円（前年同四半期比544百万円増加）となりました。支出の主な要因は、有形固定資産の取得による支出が499百万円、投資有価証券の取得による支出が50百万円あったこと等によるものであります。

財務活動の結果使用した資金は、197百万円（前年同四半期比19百万円増加）となりました。支出の主な要因は、配当金の支払額が193百万円あったこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年4月28日に公表しました通期業績予想値を修正しております。詳しくは平成28年10月28日公表の「平成29年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,028,250	3,017,549
受取手形及び売掛金	1,794,407	1,639,116
有価証券	1,905,613	1,500,455
商品	874,135	947,932
繰延税金資産	77,537	79,907
その他	27,853	100,319
貸倒引当金	△940	△900
流動資産合計	7,706,857	7,284,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	925,823	1,581,322
土地	3,199,869	3,199,869
建設仮勘定	223,871	—
その他(純額)	30,538	50,250
有形固定資産合計	4,380,102	4,831,442
無形固定資産		
その他	15,094	22,169
無形固定資産合計	15,094	22,169
投資その他の資産		
投資有価証券	78,200	128,200
繰延税金資産	152,147	155,843
その他	70,259	63,376
貸倒引当金	△90	△90
投資その他の資産合計	300,516	347,330
固定資産合計	4,695,714	5,200,942
資産合計	12,402,571	12,485,323

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	267,463	216,906
未払法人税等	158,868	190,704
賞与引当金	103,928	99,600
商品保証引当金	9,000	8,200
その他	314,014	296,079
流動負債合計	853,273	811,489
固定負債		
退職給付に係る負債	492,445	504,134
役員退職慰労引当金	204,940	239,010
再評価に係る繰延税金負債	172,407	172,407
その他	68,836	66,143
固定負債合計	938,629	981,695
負債合計	1,791,903	1,793,185
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,765	2,077,765
資本剰余金	2,402,232	2,402,232
利益剰余金	8,313,236	8,413,682
自己株式	△1,131	△1,131
株主資本合計	12,792,103	12,892,549
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△6,873	△25,849
土地再評価差額金	△2,174,561	△2,174,561
その他の包括利益累計額合計	△2,181,435	△2,200,411
純資産合計	10,610,667	10,692,138
負債純資産合計	12,402,571	12,485,323

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	3,199,586	3,202,522
売上原価	1,565,374	1,509,192
売上総利益	1,634,212	1,693,330
販売費及び一般管理費	1,194,425	1,259,103
営業利益	439,786	434,227
営業外収益		
受取利息	1,206	783
受取配当金	2,593	3,163
為替差益	3,206	11,166
有形固定資産売却益	-	6,647
不動産賃貸料	4,350	5,985
その他	2,685	3,386
営業外収益合計	14,041	31,132
営業外費用		
売上割引	54	205
営業外費用合計	54	205
経常利益	453,773	465,155
税金等調整前四半期純利益	453,773	465,155
法人税、住民税及び事業税	143,100	168,100
法人税等調整額	25,784	2,402
法人税等合計	168,884	170,502
四半期純利益	284,889	294,652
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	284,889	294,652



四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	284,889	294,652
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	6,820	△18,975
土地再評価差額金	450	-
その他の包括利益合計	7,271	△18,975
四半期包括利益	292,161	275,677
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	292,161	275,677
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	453,773	465,155
減価償却費	34,201	34,646
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,302	△4,328
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	22,711	11,689
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,550	34,070
商品保証引当金の増減額(△は減少)	△2,100	△800
貸倒引当金の増減額(△は減少)	70	△40
受取利息及び受取配当金	△3,799	△3,946
為替差損益(△は益)	51	71
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△6,647
売上債権の増減額(△は増加)	264,447	158,741
たな卸資産の増減額(△は増加)	△186,816	△73,797
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△3,703	△51,509
仕入債務の増減額(△は減少)	△87,301	△50,556
未払金の増減額(△は減少)	△61,096	△4,628
未払費用の増減額(△は減少)	△30,727	△27,663
その他の流動負債の増減額(△は減少)	47,382	△5,967
その他の固定負債の増減額(△は減少)	3,430	-
小計	452,771	474,488
利息及び配当金の受取額	3,799	3,940
法人税等の支払額	△263,938	△144,235
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>192,632</b>	<b>334,193</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
従業員に対する貸付けによる支出	△2,400	△600
従業員に対する貸付金の回収による収入	2,848	2,657
有形固定資産の取得による支出	△2,704	△499,789
投資有価証券の取得による支出	-	△50,000
その他の支出	△5,080	△9,409
その他の収入	159	5,089
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△7,175</b>	<b>△552,051</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
一部指定関連費用の支払額	△3,544	-
リース債務の返済による支出	△6,192	△4,075
親会社による配当金の支払額	△168,909	△193,853
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△178,647</b>	<b>△197,929</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△51	△71
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,758	△415,859
現金及び現金同等物の期首残高	4,849,011	4,833,864
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,855,769	4,418,004

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。